



News Release

2021年1月5日

東日本電信電話株式会社 千葉事業部

ニューノーマルに対応した新しい体験型美術展「Digital×浮世絵」の開催 ～千葉市所蔵浮世絵の高精細デジタル化によるデジタルミュージアム事業～

- 東日本電信電話株式会社千葉事業部は、千葉市所蔵の世界に誇る浮世絵を高精細にデジタル化し、インタラクティブに体験できるデジタルミュージアム事業を千葉市から受託しました。(2021年1月22日より開催予定)
- 新型コロナ禍においても、安心して楽しんでいただけるニューノーマル(新しい生活様式)としての文化鑑賞の形を千葉市とともに発信します。

東日本電信電話株式会社千葉事業部は、千葉市から委託を受けて以下のとおり、本事業を実施します。

1. 背景と目的

昨今の新型コロナウイルスの世界的な流行を受け、地域の美術館・博物館が新型コロナウイルス感染防止に配慮した運営にシフトするなど、文化芸術鑑賞の楽しみ方も新しい生活様式に合わせていくことが求められています。

現在、こうした中でも地域の価値ある文化芸術を伝えたい、楽しみたいという声が多く寄せられており、デジタルデータを活用したニューノーマルな文化鑑賞について、より一層ニーズが高まっております。

以上の背景を踏まえ、市が所蔵する文化財である浮世絵を高精細にデジタル化^{※1}し、ICTを活用して浮世絵が持つ技巧や迫力を発信し、より多くの方に美術品本来の魅力をお伝えします。

※1 株式会社アルステクネの特許技術(三次元質感画像処理技術 DTIP)により実施

2. 体験型美術展「Digital×浮世絵」の概要

千葉市美術館 1F さや堂ホールにて、千葉市が所蔵する世界に誇る浮世絵の中から、5作品を題材として、デジタルミュージアムを開催します。

<題材作品>

- ・二代 歌川 豊国「二代目尾上菊次郎の滝夜叉姫」大判錦絵
 - ・鈴木 春信「鞠と男女」中判錦絵
 - ・月岡 芳年「松竹梅湯島掛額」大判錦絵 縦二枚続
 - ・喜多川 歌麿「納涼美人図」絹本着色
 - ・歌川 国芳「相馬の古内裏」大判錦絵 三枚続
- (詳細は【別紙】参照)

<コンテンツ>

- ・高精細レプリカ(W600×H800) 5点

- ・巨大パネル(W1,000×H1,600) 2点
- ・デジタルサイネージ絵画(5作品投影)(W1,300×H100) 1点
- ・ムービングアート(W1,500×H2,400×D2,500) 1点
- ・浮き上がる絵画(5作品投影)(W1,200×H1,100) 1点

上記コンテンツを千葉市美術館さや堂ホールにて展示、及び作品解説を実施

<美術館外への発信>

千葉市が持つ文化財の魅力をより多くの方へ伝えるため、NTTインターコミュニケーション・センター[ICC] シアター(東京オペラシティビル)^{※2}、秋葉原UDX 5階エントランス^{※3}にてデジタルサイネージによる美術品の高精度配信を行います。

高速ネットワークで連携させ、より多くの市民が地域の日本文化芸術作品に触れることで、時と場所を超えて楽しめる世界をみなさまとともに創出していきます。



ICC内シアター



秋葉原UDX 5Fエントランス

写真はイメージです

※2 東京オペラシティ(東京都新宿区西新宿三丁目)4階にある東日本電信電話株式会社が運営する文化施設

※3 東京都千代田区外神田四丁目14-1 秋葉原クロスフィールド内

その他、来館者へのアンケート等効果測定、「NTT東日本デジタル×北斎展 破章」と連動したNTTのホームページでの広報等実施予定。

3. デジタル×浮世絵の特長

<全コンテンツ非接触>

体の動きによって絵画が動く仕掛けや、空中映像を操作することで絵画の見どころが見られるなど、先端技術を駆使し、非接触で安心してお楽しみいただける新しい文化芸術鑑賞の体験をご提供します。



ムービングアート
写真はイメージです

<デジタルデータの高品質な配信・セキュアな集積>

NTT東日本の通信ビルと高速ネットワークの「閉域網でセキュアな環境」・「低遅延」・「耐災害性」という特性を活かし、文化芸術のデジタルアーカイブの活用において求められる「文化財の権利保護」・「滑らかなコンテンツ配信」・「ディザスタリカバリ^{※4}」等のニーズにお応えしていきます。

※4 災害などによる被害からの回復措置、あるいは被害を最小限に抑えるための予防措置

<安心・安全な運営支援>

AI カメラによる混雑検知、AI ロボットによるご案内により、新型コロナ禍においても来場者が安心して鑑賞できるミュージアムソリューションの提供に取り組めます。



AIカメラによる混雑検知



AIロボットによる案内

<基本情報>

- タイトル :「Digital×浮世絵」
- 開催日程 :2021年1月22日(金) から2021年2月28日(日)まで
2月1日(月)、13日(土)、14日(日)、20日(土)を除く
- 開館時間 :10時～18時(金・土曜日は、20時まで)
- 開催場所 :千葉市美術館1F さや堂ホール
- 入場料 :無料

【別紙】（画像は全て千葉市提供）



作家名: ウタガワ トヨクニ サンダイ 歌川 豊国 (三代)
 作品名: ニダイメオノエキカジロウ タキキシキヒメ 二代目尾上菊次郎の滝夜叉姫
 分類: 版画
 制作年: 文久 2 年 (1862)
 技法: 大判錦絵
 寸法: 36. 2x24. 2 cm

作家名: スズキ ハルノブ 鈴木 春信
 作品名: マリ ダンジョ 鞠と男女
 分類: 版画
 制作年: 明和 4 年 (1767) 頃
 技法: 中判錦絵
 寸法: 31. 0x14. 4cm



作家名: ツキオカ ヨシトシ 月岡 芳年
 作品名: ショウチクバイユシマノカケガク 松竹梅湯島掛額
 分類: 版画
 制作年: 明治 18 年 (1885)
 技法: 大判錦絵 縦 2 枚続
 寸法: 各 37. 5x25. 8cm

作家名: キタガワ ウタマロ 喜多川 歌麿
 作品名: ノウリョウビジンズ 納涼美人図
 分類: 肉筆
 制作年: 寛政 6～7 年 (1794～95) 頃
 技法: 絹本着色 1 幅
 寸法: 39. 5x65. 6cm



作家名: ウタガワ クニヨシ 歌川 国芳
 作品名: ソウマ フルダイリ 相馬の古内裏
 分類: 版画
 制作年: 天保 (1830～44) 後期
 技法: 大判錦絵 3 枚続
 寸法: (右) 37. 1×25. 5cm (中) 37. 3×25. 2cm
 (左) 37. 2×24. 1cm